

# 事業評価結果(課・室)総括表

事業年度 令和 8年度

部局名 土木部

所属名 河川課

(単位:千円)

事業名	福井県長期ビジョン における位置づけ	経費 区分	事業 開始 年度	事業 終了 年度	予算額	決算額	財源内訳			評価区分
							国庫	その他 特定 財源	一般	
上下水道経営基盤強化推進事業	16 防災・治安先進県ふくいの実現	政策的経費	令和7年度	令和8年度	14,850	-			14,850	継続
道路等の安全・安心向上対策事業	16 防災・治安先進県ふくいの実現	政策的経費	令和 6年度	令和 7年度		-				完了
					14,850				14,850	

		土木部	河川課	事業年度	令和 8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	政策的経費
16 防災・治安先進県ふくいの実現				事業開始年度	令和7年度
上下水道経営基盤強化推進事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	限られた財源の中で老朽化対策や地震対策等を実施するため、施設の再編や広域化による基盤強化を行い、事業の持続性を将来にわたって確保していく。				
事業内容	上下水道事業一体の広域化検討補助業務の実施 (1) 県内市町の区域を超えた広域連携の可能性について検討 (2) 想定される連携の範囲について、市町の方針や意向の聞き取り、下水道事業の市町の区域を超えた広域連携の組合せを検討 (3) 上記を踏まえ、管理・運営手法検討等の業務委託を実施				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	14,850	-			14,850
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	上下水道広域化推進計画策定	1		令和 8年度
	活動指標	下水道事業広域連携基本方針策定	1	1	令和 7年度
事業評価	成果指標として、事業計画に基づき、令和 8年度までの計画策定を目標とする。 令和 7年度は、市町への説明会やアンケート調査の結果を基に下水道事業の市町の区域を超えた広域連携について方針の策定を行い、活動目標を達成できた。 この方針を踏まえ、上下水道広域化推進計画の令和 8年度策定に向け市町との連携を行っていく。 〈事業実績〉 上下水道事業の市町の区域を超えた広域連携の組合せとして 3つの圏域を設定した。 上下水道広域連携推進に関する基本方針を定め、市町との合意形成を図った。				
区分	継続				

		土木部	河川課	事業年度	令和7年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	政策的経費
16 防災・治安先進県ふくいの実現				事業開始年度	令和6年度
道路等の安全・安心向上対策事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	新幹線開業により、県内において人や物の往来が増加したことを踏まえ、県内外の道路利用者の安全・安心や快適性を最大限確保するため、道路や交通安全施設等についてきめ細やかな維持管理を実施する。				
事業内容	(1) 舗装補修 (2) 区画線、交通安全施設補修 (3) 道の駅改修、河川補修 (4) 横断歩道、道路標識等の整備				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	200,000	-			200,000
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	護岸補修・除草対策（河川）	9	9	令和7年度
	活動指標				
事業評価	河道内の散策路・護岸等の補修、除草対策等を9河川で実施し、成果目標を達成した。 新幹線開業により人の往来が増加することが見込まれる福井駅や観光地周辺の河川景観の維持した。  〈事業実績〉 河道内の散策路・護岸等の補修：3河川、防草対策：6河川  （活動指標の設定ができない理由） 維持管理業務であるため、数値による目標設定になじまない。				
区分	完了				